

キラリ 热中时间

深谷市にゆかりがあり、
市内外で活躍する個人
や団体を紹介します。

バンド『Breathing Boost』のボーカルとして活躍中



ボーカリスト
野村侑紀(U-key)さん

栄冠を勝ち取り レディー・ガガと面談

野村侑紀さんはLINE(株)が運営するライブ配信サービス『LINE LIVE』において開催されたオーディションで見事優勝しました。そして、『レディー・ガガ』さんが主演を務める映画『アリー／スター誕生』の日本試写会で見事な歌声を披露しました。

普段はバンド活動をしている野村さん。今回のイベントの感想を伺うと「今回は一人で参加したのでとても緊張しましたが、大きな舞台でプロとしてのパフォーマンスを求められ、とても良い経験になりました。」と答えてくれました。

また、今回のオーディションの優勝特典として、アメリカで『レディー・ガガ』さんと面談しました。ガガさんの印象は「とても

優しいかたで、『諦めずに、良い言葉だけを信じて頑張りなさい。』と励ましてくれました。』と話してくれました。

深谷に住み、音楽活動に励みながら、ネギを育てるなど農業もしている野村さん。今後の活動については「4月にバンドの3周年記念のライブがあるので、それに向けて頑張っています。もう一つの目標としては今活動しているライブハウスより、もう一段階大きな会場で歌えるように、毎日の動画配信なども含めて頑張っていきたいです。』と力強く話してくれました。

今まで、さまざまなジャンルの音楽に挑戦してきた野村さん。その経験と自分の持ち味を生かした活動が今後も期待されます。



▲レディー・ガガさん(写真中央)と野村さん(写真一番右)。

ふっかちゃんの日常から 深谷が見えてくる ふっか歩 歩 あかね通り Part1



今日は『あかね通り』にきたよお♪あかね通りはJR深谷駅の近くから旧煉瓦製造施設までの4kmをつなぐ遊歩道だよ。もともとは『日本煉瓦製造(株)』で作ったレンガを運ぶ鉄道の線路だったんだって! 早速歩いてみよ~。



◀唐沢川と交差する場所には『唐沢川鉄橋(つばき橋)』が架かっているよ。この鉄橋の欄干の部分は遊歩道を作るときに増築したんだけど、基礎の部分は鉄道が走っていた当時のものをそのまま使っているんだって!



ふっかちゃんのつぶやき
24日は『ふかやシティハーフマラソン』が開催されるよ! 大河ドラマ『いたんでん』を見て、走りをより楽しんじゃおうねえ♪ Y(oOwOo)Y

▲明治時代の初めに建てられた『深谷宿常夜燈』。昔の深谷宿の東側入口部分にあって、あかね通りと中山道が交わるところに建っているよ。中山道でも最大級のものなんだって! 遊歩道を散歩しながら見学してみてね♪

L・フルテ 男女共同参画情報コーナー

L・フルテは、深谷市男女共同参画推進センターの愛称です。このコーナーでは、男女共同参画に関する情報を皆さんに紹介します。

ともに認め合い 支え合う 元気と笑顔で参画するまち ふかや

閑人権政策課 (☎ 574 - 6643)



深谷市女性活躍等推進事業所を新たに認証しました

深谷市では、女性の活躍や男女共同参画の推進に積極的に取り組む事業所を『深谷市女性活躍等推進事業所』として認証する制度を設けており、この度、市内で7番目の認証事業所として『医療法人好文会』を認証しました。

医療法人好文会では育児休業や介護休業制度、

深谷市女性活躍等推進事業所一覧

認証年月	事業所名
平成29年 3月	深谷赤十字病院
	たつみ印刷株式会社
平成30年 2月	パーカーアサヒ株式会社
	三菱電機ホーム機器株式会社
平成30年12月	KYB株式会社熊谷工場
	古郡ホーム株式会社
	医療法人好文会

短時間勤務制度を導入するなど仕事と家庭の両立を支援し、働きやすい職場環境づくりに努めています。

認証事業所は、広告や名刺などに認証事業所であることや、深谷市女性活躍等推進事業所のシンボルマークを表示することができ、事業所のイメージアップ、安定した雇用継続、優秀な人材の確保などの効果が期待できます。深谷市では、今後も女性活躍などを積極的に推進する市内事業所を認証し、深谷市の女性活躍と男女共同参画の推進が図られるよう支援していきます。



▲女性活躍等推進事業所のシンボルマーク

『メディア・リテラシー』を身につける

私たちは、日ごろテレビ・新聞・雑誌・インターネットといったさまざまなメディアからの情報を受け取って生活しています。また、SNS(ソーシャル・ネットワーキング・サービス)の普及によって情報量はさらに増加しており、これらの情報を受け取ることによって、少なからず考え方や価値観などに影響を受けています。

しかし、これらの情報の中には、時間やスペースの都合により、現実の一部だけが切り取られていたり、また偏った情報や悪意のある情報が混じっていたりすることもあります。

これらメディアから発信される情報を正しく理解し、その真意を見抜いて活用する能力のことを、『メディア・リテラシー』と言います。

メディアには、例えば『洗濯物を干す女性』のCMや、『働いて一家を支える男性』を主人公にしたドラマなど、性別による役割分担意識に基づくような表現も見られます。

男女がお互いに認め合い、それぞれの個性と能力を発揮できる男女共同参画社会を実現していくためには、こうしたメディアの特性を理解し、メディア・リテラシーを身につけることも必要ではないでしょうか。

